

第 14 回 道路行政マネジメントを实践する栃木県会議 議事要旨

開催日時：平成 25 年 6 月 19 日（水） 13:30～15:00

開催場所：宇都宮国道事務所 2 階会議室

出席者：宇都宮大学大学院 教授

（公社）栃木県観光物産協会 会長
栃木県地区交通安全協会女性部連合会 会長
下野新聞社宇都宮総局 局長・論説委員
（一社）栃木県トラック協会 会長
栃木県 NPO 協会 理事
（一社）栃木県バス協会 会長
NPO 法人 e-とちぎ 代表理事
栃木県警察本部 交通規制課長
東日本高速道路（株）関東支社宇都宮管理事務所長
栃木県県土整備部 交通政策課長
道路整備課長
道路保全課長
都市計画課長
都市整備課長
関東運輸局 栃木運輸支局長
国土交通省宇都宮国道事務所所長

森本 章倫（委員長）
新井 俊一
五十嵐 清江
篠田 裕次
笠原 秀人
高野 幸夫
手塚 基文（代理出席）
藤平 昌寿
飯嶋 守（代理出席）
狩野 雄一
福田 晴康（代理出席）
岡 洋一（代理出席）
横嶋 利光
根岸 昭夫
江連 隆信
山崎 正（代理出席）
戸倉 健司

議事

渋滞関連

- （1）これまでの検討経緯
- （2）対応方針について
- （3）今後の渋滞対策の検討（案）
- （4）今後のスケジュールについて

その他

- （5）道路行政をめぐる最近の状況報告

議事要旨

（1）渋滞関連

- ・ 主要渋滞箇所の対応方針に示されているバス利用の促進等のソフト対策については、今後関係機関と調整し、具体的な対策内容を検討していきたい。
- ・ 宇都宮市の LRT 整備等による公共交通網についても対応方針とリンクさせた検討が必要である。現在の渋滞対策についても、道路計画や公共交通の整備等が進められて行く中で、渋滞状況が変化すると考えられるので将来を見通した検討が必要である。
- ・ 栃木県は観光地を多く所有していることから、観光地の渋滞対策を重点的に行える検討も必要と考えられる。

- ・渋滞対策について、国、県、市が連携を取りながら進められるような仕組みづくりが必要と考えられる。
- ・主要渋滞箇所の対応方針及び今後の渋滞対策の検討（案）について、了承された。

(2) その他

- ・意見、質疑なし

(3) スケジュールについて

- ・次回（第 15 回）会議の開催は、最新データによるモニタリング結果の報告及び各主要渋滞箇所の対策案を議題として、秋頃の実施を予定している。

以上